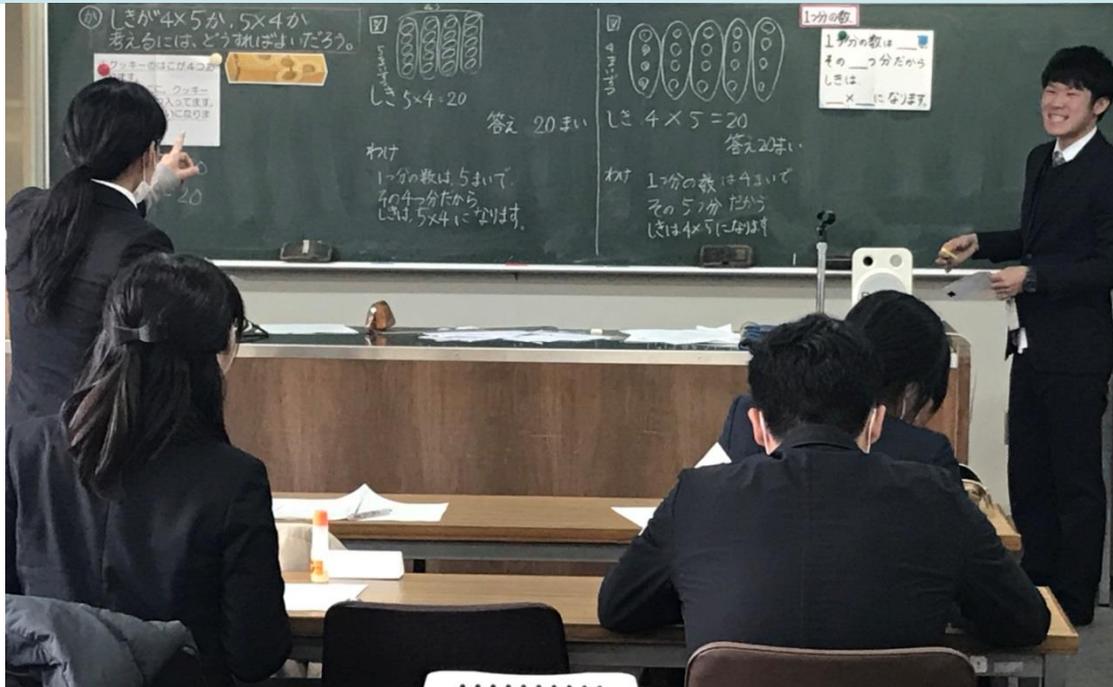


～広島県立教育センター発～

初任の先生は、今



VOL.2



平成 30 年2月

グループ別実践教育研究での模擬授業

初任者研修では、グループに分かれて、テーマに基づいた教育研究を年間5回実施します。



初任者研修(小学校, 特別支援学校小学部)では, グループ別教育実研究を実施しています。今回は, 模擬授業Ⅱを実施しました。グループを代表して授業をされたのが, 神石高原町立三和小学校教諭の有馬 廉先生。模擬授業の授業者として進んで立候補をしてくれました。

グループの他のメンバーは児童役です。本時では, 主体的に児童が学べる姿を目指して, 第2学年算数科「かけ算」を扱いました。授業後の協議では, 「なぜこのような式にしたのか, 児童が説明できるよう, 図, 言葉や式を示しながら進めることが効果的だった。友達に説明する場面などを設けて, 考えさせることもできるのでは。」と様々な意見が出ました。

有馬先生は, 「日々の授業において, ねらいを明確にし, そのねらいを達成するためにどのような手立てができるのかを考えることができるようになりました。児童の目線に立って考えることを心がけています。」とはりきっておられます。

今年度の成果と課題は, 来年度の教職経験者(2年目)研修へと引き継がれます。先生方の活躍が楽しみです。